

保健体育科学習指導案

指導者：広島市立五日市観音中学校 教諭 大塚 由美

- 1 日 時 平成16年11月10日(水) 第2校時
- 2 場 所 3年5組 教室
- 3 学 年・組 3年5組 (男子21名,女子16名,計37名)
- 4 単 元 名 健康な生活と疾病の予防「感染症の予防」
- 5 単元について

(1) 単元観

健康を保持増進するためには、調和のとれた食事、適切な運動、休養及び睡眠が必要であること、個人の健康とその属する集団の健康は相互に影響し合うこと、さらに、喫煙、飲酒、薬物乱用を取り上げ、それらと健康との関係を理解できるようにすること、また、疾病は様々な要因に対する適切な対策によって予防できることを理解できるようにさせることをねらいとしている。

近年、特に感染症の中でも性感染症は若年層で増加している状況にあり、現在および将来の生活において課題に直面したときに的確な思考・判断及び意思決定ができるような資質や能力を育成することを目指している。

(2) 生徒観

年度当初の保健学習のアンケートによると、約8割の生徒が保健の授業が好き(主な理由は先生の話が楽しい。生活に役立つ。)だと答えており、自分の健康についても関心を持っている生徒が多い。またリーダー性の高い生徒も数人おり、班活動を中心に活気あふれる授業を展開することができるクラスである。

しかし、その一方で少数ではあるが自分の健康に関心ない生徒や学習活動に対して消極的な生徒もおり、授業の取り組み方に格差がみられる。無関心や消極的な生徒が仲間と共に学習を展開することで、自分の生活を振り返り課題を見つけ、解決していこうとする機会を持たせることができると考えている。

また、アンケートからエイズに関しては、小学校時や中学3年生時の学級指導で基礎的な知識は既習しているので、感染を避けるためには今後、自分達はどのような生活をしていけばいいのかを学習させたい。

(3) 指導観

感染症の中でも、性感染症は性に対して知識に乏しく、無防備な若者が増えている状況がみられる。そこで、生徒が教師や仲間の意見を聞き、自分の考えをまとめ整理していく中で、生徒自身の課題を見つけ、適切な行動を選択する力をつけていきたい。そのためにも、発問を工夫し活発に意見交流ができるような授業展開を行うことや、ロールプレイングやディスカッション、グループワーク等の課題学習を積極的に実施していきたい。

6 単元の目標

- (1) 健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について関心を持ち、仲間と協力して資料を集めたり、意見を交換したりしながら課題をみつけ、意欲的に学習できる。
- (2) 健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について、自分の知識や経験、資料、仲間の意見や考えなどをもとにして、科学的に考え、選択すべき行動が判断できる。
- (3) 健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について、科学的に理解し、日常生活の課題解決に役立つ知識を身につける。

7 単元の評価規準

ア 健康・安全への関心・意欲・態度	イ 健康・安全についての思考・判断	ウ 健康・安全についての知識・理解
健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について、課題や指示に注目して、自分の生活を振り返ったり、資料を集めたり、調べたりしようとしている。	健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について、自分の知識や日常生活等から予想したりして問題点や課題を見つけている。	健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について、自分の知識や日常生活等から予想したりして問題点や課題を見つけている。

<p>健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について、教科書や集めた資料をもとに、仲間と協力し、調べた事を記録したりしようとしている。</p> <p>健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について、仲間と意見交換したり、発表したりしようとしている。</p>	<p>健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について、自分の経験や教科書などの資料をもとに、整理し、分析し課題を見つけている。</p> <p>健康な生活や疾病予防のための適切な行動ができるように、自分の経験や仲間との意見交流をもとに課題解決の方法を考えたり、日常生活に当てはめたりして、選択すべき行動を判断している。</p>	<p>健康の保持増進には、生活習慣が深くかかわっていること、それが主な要因になって起こる疾病やその予防の仕方など、学習した内容を言ったり書き出したり、具体的な例を挙げている。</p> <p>喫煙、飲酒、薬物乱用の健康への影響と乱用してはいけないことについて、学習した内容を言ったり書き出したり具体的な例を挙げている。</p> <p>感染症の要因とその予防の方法などについて学習した内容を言ったり書き出したり具体的な例を挙げている。</p> <p>個人の健康と集団の健康は密接な関係にあること、健康を保持増進するためには、保健・医療機関の有効な利用が必要であることなど学習した内容を言ったり書き出したり具体的な例を挙げている。</p>
--	---	--

8 単元の指導計画（全20時間）

時間	学習内容	評価の観点				
		関	考	知	評価規準	
1 2	健康の成り立ちと病気の発生要因 健康は主体と環境から成り立ち、疾病はそれらの要因が関わり合って発生することについて				ア 健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について日常生活を振り返りながら課題を発見しようとしている。	行種履察 学習ノート
3 ~ 7	食生活と健康、運動と健康、休養と健康 生活習慣病とその予防 健康の保持増進には、生活習慣が深く関わっていることや、それが主な要因になって起こる疾病やその予防について				イ 健康の保持増進のための生活行動や疾病の予防について課題を見つけることができる。 ウ 健康は主体と環境から成り立ち、疾病はそれらの要因が関わり合っていることを理解し身につけようとしている。 エ 健康の保持増進には、生活習慣が関わり、それが主な要因で起こる疾病や予防の仕方を理解し、身につけようとしている。	
8 ~ 13	喫煙と健康、飲酒と健康、薬物乱用と健康 喫煙・飲酒・薬物乱用の防止 (ロールプレイング等) 喫煙、飲酒、薬物乱用の健康への影響と乱用の防止について				ア 喫煙、飲酒、薬物などの害について資料を調べたり、課題について調べようとしている。 イ 教師や仲間とともに経験や資料などから、予測したり、分析したりして健康な生活の仕方について整理している。 ウ 喫煙、飲酒、薬物の健康への影響と乱用してはいけないことを理解し、適切な行動を選択と知識を身につけようとしている。	行種履察 学習ノート

時間	学習内容	評価の観点				
		関	考	知	評価規準	評価方法
14 15	いろいろな感染症とその予防 感染症は病原体が主な要因になって発生し、 発生源をなくす、感染経路を断つ、主体の抵抗力を高めることの予防について				ア 資料や仲間の意見を聞き、自分の考えや意見をまとめようとしている。 イ 教師や仲間とともに経験や資料などから、予測したり、分析したりして健康な生活の仕方について整理している。 イ 学習したことをもとに、日常生活に当てはめて課題を発見し、健康な生活を送るための適切な行動を選択できる。 ウ 感染症の要因とその予防の方法について理解し、知識を身につけようとしている。	行種観察 学習ノート
16	性感染症とエイズの原因と現状 性感染症やエイズの疾病概念、感染経路等について					
17 18	性感染症とエイズの予防 (グループワーク)...【本時】 性感染症やエイズの予防について					
19 20	個人の健康と集団の健康 個人の健康と集団の健康の密接な関係 や、健康を保持増進するための保健・医療機関の有効利用について				ア 集めた資料を活用したり、仲間の意見を聞きながら、自分の考えや意見をまとめようとしている。 イ 学習したことをもとに、日常生活に当てはめて課題を発見し、健康な生活を送るための適切な行動を選択できる。 ウ 個人の健康と集団の健康は密接な関係があること、健康を保持増進するためには保健・医療機関の有効な利用が必要であることについて理解し、知識を身につけようとしている。	行種観察 学習ノート

9 本時の展開

(1) 本時の目標

- ア 性感染症やエイズの発症の原因や現状について、課題をみつけ意欲的に学習している。
- イ 性感染症やエイズ予防のための適切な行動を選択できる。
- ウ 性感染症やエイズについて理解し、知識を身につけている。

(2) 観点別評価規準

- ア 性感染症やエイズの発症の原因や現状について関心を持ち、仲間と協力して資料を集めたり、意見を交換したりしながら課題をみつけ、意欲的に学習している。(関心・意欲・態度)
- イ 性感染症やエイズ予防のために、自分の知識や経験、資料、仲間の意見や考えなどをもとにして、科学的に考え、選択すべき行動が判断できる。(思考・判断)
- ウ 性感染症やエイズについて、科学的に理解し、日常生活の課題解決に役立つ知識を身につけている。(知識・理解)

(3) 準備物

教科書 学習ノート 資料 ワークシート

(4) 学習の展開 (第17時間 / 20時間)

	学 習 活 動	指導上の留意事項 () (「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手だて)	具体的評価規準	評価方法
導 入 (5分)	<p>性感染症やエイズについて理解し、予防のための適切な行動を選択できる。</p> <p>前時の内容を 本時のねらいを確認する。</p>	<p>どつかがつかよせる。</p> <p>本時のねらいを理解させる。</p>		ワークシート
展 開 (40分)	<p>性感染症増加の背景を考え、その予防の方法を考える。</p> <p>(1) 教科書P117の図3やインターネット、新聞等で調べた資料を読み、性感染症の増加の原因を班で考える。</p> <p>・班(6班)でグループワークにより意見を出し合う。 (KJ法)</p> <p>・班ごとに発表する。</p> <p>(2) 性感染症予防の方法を考える。</p> <p>・班(6班)でグループワークにより意見を出し合う。 (ブレインストーミング法)</p> <p>・班ごとに発表する。</p>	<p>近年、性感染症増加傾向にあり、若年層にも広がっていることを理解させる。</p> <p>性に対する価値観や性行動の多様化が性感染症を増加させていることを理解させる。</p> <p>活動が停滞している班には資料等を参考に意見がでるように助言する。</p> <p>性感染症予防には、どんな方法が効果的か、何が大切かを話し合い発表させる。</p> <p>感染経路は性的接触であることから、予防には性的接触をしないこと、コンドームを使うことなどが有効であることにも触れるようにする。</p> <p>性行動の是非や避妊について意見を出し合っている班には具体的な内容まで立ち入らないよう助言する。</p> <p>適切な意思決定や行動選択の必要性について考えさせる。</p>	<p>教科書や資料をもとに、調べた内容を、発表したり、記録しようとしている。 (関)</p> <p>資料等をもとに、仲間と意見交流をするなかで、自分の考えを整理し、問題点や課題をみつけている。(思)</p> <p>性感染症予防の方法について、具体例を挙げたり、言ったり、書き出したりしている。(知)</p> <p>他の班の発表を聞き、自分の考えていた方法の他に予防方法があるということなど課題の解決方法をまとめている。 (思)</p>	<p>行動観察</p> <p>発表内容</p> <p>ワークシート</p>
ま と め (5分)	<p>自分の考えやまとめを記入する。</p> <p>本時の評価</p>	<p>2~3人の生徒を指名し 授業の感想を発表させ 本時ねらいに対する評価をする。</p> <p>班種加についての評価をする。</p>	<p>自分の考えを修正したり、見直したりしたことを書き出したりしている。(知)</p>	<p>ワークシート</p> <p>発表内容</p>